

第68回 くにたち市民文化祭

出会い!発見!新たなエネルギー

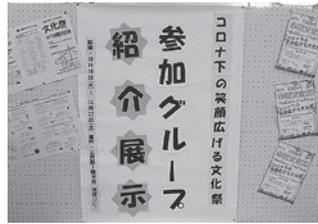
10月17日(火)～11月26日(日)

今年も市民文化祭の季節がやってきました。市民の日頃の文化活動の成果がみえる多彩な催しが企画されています。ぜひお越しください。

◆ 参加グループ紹介展示 ◆

文化祭に出展するグループの催し内容をパネル展示で紹介します。文化祭をきっかけに、活動の輪、仲間づくりの輪を広げてみませんか?

とき 10月17日(火)～10月21日(土)
ところ 公民館 1階市民交流ロビー



昨年のグループ紹介展示

10月21日(土)～10月29日(日)

くにたち話し方勉強会 公開レッスン

話し方上達の本は数多く出版されていますが、実習に勝るものはありません。当会は恥をかきながら話すこと聞くことの勉強をしております。各回見学大歓迎です!

とき・ 10月21日(土)夜6時半～8時半 公民館 3階集会室
ところ 11月25日(土)夜6時半～8時半 公民館 3階講座室
企画 くにたち話し方勉強会



総合美術展

グループ・サークルに関係なく自由参加による展覧会です。初めての方の出品も歓迎ですので奮ってご参加ください。(出品無料)※土日は体験コーナーあり(予定)

とき 10月24日(火)～10月29日(日)
朝10時～夕5時(最終日は夕4時)

ところ 公民館 地下ホール:絵画
1階市民交流ロビー:写真
3階講座室・集会室:手工芸・書



出品受付 10月3日(火)～10月8日(日) 出品表に記入の上、公民館窓口「申込受付箱」に提出

作品搬入 10月21日(土)～10月22日(日)
両日とも昼1時～夕5時 公民館 地下音楽室

企画 文化祭実行委員会による共同企画

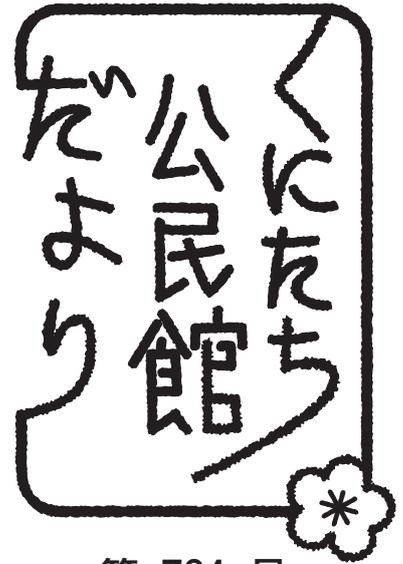
くにたち国際友好会 WING による国際理解講座

毎月1回、一橋大学の留学生を始めとする外国人の方々をお招きし、国立市公民館で日本語による国際理解講座を開催しています。今回は特別編です。

とき 10月29日(日)夜7時～9時
11月26日(日)夜7時～9時

ところ 公民館 1階市民交流ロビー

企画 くにたち国際友好会 WING



第 764 号

2023年10月5日

(令和5年)

「くにたち公民館だより」
ホームページのQRコード▶



発行

国立市公民館

〒186-0004

国立市中1-15-1

TEL 042-572-5141

FAX 042-573-0480

休館日:毎週月曜日

今月の公民館 (10月～11月)

10月6日(金)朝～ 子育て短歌入門講座
「子育ての日々を三十一音で語り合おう」

8日(日)朝 ジェンダー講座
「『ジェンダー・ステレオタイプ』について考えよう!」

8日(日)昼～ 関東大震災から100年「関東大震災の社会史」

12日(木)夜 ブッククラブ 村上春樹「女のいない男たち」

19日(木)昼～ 文学と地域「中央線沿線の文学風景」

21日(土)昼 図書室のつどい「ムラブリ」

22日(日)昼 ČINEVOX シネマトーク『浮雲』

11月12日(日)昼 親子で遊ぼう・考えよう
「1コマアニメーション映像を撮ろう」

14日(火)朝～ 女性講座「女性のためのメンタルケア」

15日(水)昼 人権講座 ドキュメンタリー映画『ある精肉店のはなし』上映会と店主・北出新司さんのおはなし

講座の開催状況などに変更があった場合は、公民館入り口付近への掲示や、ホームページでお知らせします。ご不明の点はお問合せください。



公民館 ☎ (572) 5141

公民館の状況▲

11月3日(金・祝)～11月5日(日)

こころを耕す書道の時間& 夢と笑顔の書道勉強会 作品展示

ごぜん塾書道と高齢者デイサービス書道の仲間の作品を紹介し... 自分らしい言葉・人柄がわかる作品が並びます。

とき 11月3日(金・祝)～11月5日(日) 朝10時～夕4時(最終日は11時まで)
ところ 公民館 1階市民交流ロビー
企画 プロウタイム



シャンソン&カンツォーネをあなたへ! (プロのピアニストと音響スタッフによる)

シャンソン(フランスの歌)、カンツォーネ(イタリアの歌)より魅力的な歌の数々をソロでお届けします。`銀パリの再現!? 往年のスターが登場しますよ!`

とき 11月3日(金・祝) 昼1時～3時半(休憩含む)
ところ 公民館 地下ホール
企画 シャンソン勉強会



第23回 日本語学習者によるスピーチの会

国立市近隣に住む外国の方々が公民館で学んだ日本語を使ってスピーチを行います。コロナ禍が明け、4年ぶりの開催です。どんな話が聞けるか、大いに楽しみです。

とき 11月4日(土) 昼1時～3時半
ところ 公民館 3階講座室
企画 KUNIFA 日本語サポート



第22回国際茶会

日本・台湾の茶道、香道とお茶にまつわる互いの文化交流をお楽しみください。時間指定のため事前予約ください。連絡先 maholamp@gmail.com

とき 11月5日(日) 朝10時～昼3時
ところ くにたち福祉会館3階
企画 地域国際交流一まほうのランパー



夢と笑顔とワクワクを育む

i-ze (いーぜ) の多世代交流ワークショップ

誰でも楽しめます!(参加費有)きりがみアート・ギャラクシーボトル・アクアリウム(予約制)・夢レター

とき 11月5日(日) 朝10時～ 昼1時～
ところ 公民館 3階講座室・集会室
企画 i-ze (いーぜ)
連絡先 izefuchu@gmail.com 山根☎090-2436-8485



クラシックギターを奏でる

くにたちギタークラブかなで第3回定期演奏会

クラシック曲や国内外の名曲をソロ・二重奏・アンサンブルで演奏いたします。クラシックギターの音色をお楽しみください。

とき 11月5日(日) 昼1時～3時
ところ 公民館 1階市民交流ロビー
企画 くにたちギタークラブかなで



芸能フェスティバル

市民のつどい、日本舞踊連盟、つむぎ会の三団体は、新舞、民舞、日舞など、太鼓を含む華やかな踊りの世界を繰り広げます。是非皆様のお越しをお待ち申し上げます。

とき 11月5日(日) 朝11時～夕4時半
ところ くにたち市民芸術小ホール
企画 文化祭実行委員会による共同企画



リーダーシアター座くにたち(朗読・朗読劇)

出会は、35年ほど前の公民館の朗読講座です。新しい仲間との出会いもあり、体も心も丸くなりましたよ。オホホホホ♡楽しく長く朗読したいねをモットーに。

とき 11月5日(日) 昼2時～3時半
ところ くにたち市民芸術小ホール 地下スタジオ
企画 リーダーシアター座くにたち



11月10日(金)～11月12日(日)

第52回国立市書道展

一般・学生による書道展です。多数のご来場を、お待ちしております。

とき 11月10日(金)～11月12日(日) 朝10時～夕5時(最終日は夕4時まで)
ところ 公民館 1階市民交流ロビー、3階講座室・集会室
企画 国立市書道連盟



国立あひるグループ 公開レッスン

ア・カペラ女声三部のコーラスです。未経験でも大丈夫。まずは声を出して歌うことを楽しみましょう。

とき 11月10日(金) 昼1時～3時
ところ 公民館 地下ホール
企画 国立あひるグループ
連絡先 清水☎042-575-4383



シンポジウム「自己教育・相互教育の場としての公民館」—国立市公民館の成果を継承するために—

報告「戦後社会教育の理念と国立市公民館が築き上げてきたもの」(長澤成次)、「公民館で市民が育ちあうということ」(荒井敏行)、「公民館は面白い」(国立市民)

とき 11月11日(土) 昼1時半～4時 ところ 公民館 地下ホール 企画 くにたち公民館をまもる会

11月12日(日)～11月19日(日)

フルーツアンサンブル『桜音の会』コンサート

今回は3部構成です。I部は映画やテレビで馴染みの曲、II部は小合奏、III部は「くるみ割り人形」の曲を中心にオール・チャイコフスキーです。ぜひ来てください。

とき 11月12日(日) 夕4時～5時過ぎ
ところ 公民館 地下ホール
企画 桜音の会



(伝統文化の広場) 合同いけ花展

コロナ禍が緩和され、今年も作品展を通して、皆さんをお迎えさせていただきます。心よりご来場を、お待ちしております。

とき 11月18日(土) 朝10時～11月19日(日) 夕4時
ところ 公民館 3階(和室・小会議室を除く)
企画 くにたち合同いけ花の会



第50回くにたち絵画グループ展

1年間学びながら楽しみながら描いてきた油絵、水彩、パステル画などの作品を発表します。是非、お立ち寄りください。お待ちしております。

とき 11月14日(火) 昼1時～11月19日(日) 夕4時
ところ 公民館 1階市民交流ロビー
企画 くにたち絵画グループ



かのご着物がたり—Kanokoの軌跡—

今回は着物をもっと楽に着ようと紐一本の着付けを紹介します。伊達締めを巧みに使い、メンバーが実演します。昨年同様、質問コーナーも設けます。

とき 11月18日(土) 昼2時～3時半
ところ 公民館 地下ホール
企画 着付けサークルかのご



11月19日(日)～11月26日(日)

戦争を止め、平和をつくる力を!

『原爆で全滅した広島一中一年生・父母の手記集』最後の一篇

平和の大切さを伝える母親の手記から、朗読座台本「星は見ている～原爆でわが子を亡くした父母らの手記より～」を、オリジナル映像とともに朗読します。

とき 11月19日(日) 昼2時～
ところ 公民館 地下ホール
企画 ピースリーディング結



グリーンコーラス 公開レッスン

私達は公民館を活動拠点にしている混声合唱団です。今年は「はる」「瑠璃色の地球」他歌っています。文化祭では是非一緒に思いきり大きな声を出してみませんか。

とき 11月22日(水) 朝10時～12時
ところ 公民館 地下ホール
企画 グリーンコーラス



(伝統文化の広場) 第43回市民茶会

今年は日常を取り戻すべく、一人でも多くの方に楽しんで頂きたいと思います。当日券あります!お気軽にどうぞ。

とき 11月23日(木・祝) 朝10時～昼3時
ところ 公民館 3階
企画 くにたち茶道連盟
連絡先 佐伯☎042-575-2631



こぎつねの会 朗読会

月2回自分たちの好きな作品を勉強している朗読グループです。午後のひと時……私達の朗読を楽しんでみませんか。ご来場をお待ち致しております。

とき 11月24日(金) 昼1時半～2時半
ところ 公民館 3階講座室
企画 こぎつねの会



楽しいきもの体験

日本の美しい「きもの」を初めて体験する外国人が対象です。友人、家族と一緒に参加できます。自分のスマホで記念撮影もできます。参加費一人1,500円。要申込。

とき 11月26日(日) 朝10時～昼3時
ところ 公民館 3階 企画 国立国際交流会
申込先 satsuki.k502@gmail.com



ガムラン演奏会とワークショップ

ガムランは青銅の打楽器を主としたインドネシア・バリ民俗音楽。この日は、バリ舞踊のゲストも出演予定です。ワークショップでは演奏体験も!!

とき 11月26日(日)
演奏会: 朝11時半～、昼2時半～
ワークショップ: 昼1時半～
ところ 公民館 地下ホール
企画 パサール・スニ くにたち



昨年の文化祭の様子



フルーツアンサンブル「桜音の会」



くにたち茶道連盟

文化祭パンフレットは市内各施設での配布のほか、右QRコードからもダウンロードできます。



〈くにたち人権月間2023〉
ドキュメンタリー映画
『ある精肉店のはなし』上映会
と店主・北出新司さんのおはなし

監督 ^{はなぶさ} 瀬瀬あや プロデューサー 本橋成一
やしほ映画社、ポレポレタイムス社 2013年 108分
※バリアフリー版(字幕付き)

この映画は、牛の飼育から解体、そして食肉として販売するまでを一貫して手がけてきた北出精肉店(大阪府貝塚市)の一家を描いたドキュメンタリーです。

上映後、店主の北出新司さんより、命の大切さや屠畜業について、また、食肉産業とそこで働く人たちに向けられた差別や偏見についてお話をいただきます。

※映画には牛を解体する場面があります。



左端が北出新司さん

上映後のお話 ^{きたて} 北出 ^{しんじ} 新司 (北出精肉店店主)

とき 11月15日(水) 昼2時~夕5時(開場昼1時半)
ところ 公民館 地下ホール 定員 60名(申込先着順)
申込先 10月18日(水)朝9時~ 公民館 ☎(572) 5 1 4 1
※原則、本映画をご覧になった希望者を対象として11月17日(水)に食肉市場(芝浦)の見学・学習会を実施します。参加される場合は、12月に事前学習会を行います(市役所市長室との合同企画)。

シネボックス (CINEVOX シネマトーク)
『浮雲』
東宝 1955年 白黒124分 ※DVD版

監督 成瀬巳喜男 原作 林芙美子 脚本 水木洋子
出演 高峰秀子、森雅之、岡田茉莉子、加東大介 ほか

巨匠・成瀬巳喜男監督の代表作であり、日本映画史上屈指の名作。戦中戦後の混乱期を背景に、時代の波に翻弄され、流され落ちていきながらも、愛欲に溺れ、離れることが出来ない男女の哀しい運命を描く。主人公の男女を演じた高峰秀子と森雅之の圧倒的な名演に心が震える。



〈シネマトーク〉

「たかが女優、されど女優~高峰秀子が演じた女たち~」
北里宇一郎(脚本家)

上映終了後に、脚本家の北里宇一郎さんに、日本映画黄金期を代表する女優のひとりである高峰秀子の魅力についてお話をうかがいます。

とき 10月22日(日) 昼2時~夕5時(開場1時)

ところ 公民館 地下ホール

定員 70名(申込先着順)

申込先 10月13日(金) 朝9時~

公民館 ☎(572) 5 1 4 1

*事前申し込み制となっています。必ず電話もしくは窓口にて事前にお申し込みください。

*換気のため、上映の途中で10分程度休憩を設けます。ご了承ください。

〈女性講座〉

女性のためのメンタルケア

~自分と家族が笑顔になるために~

保育付
講座

「気が晴れず、楽しい気持ちになれない」「不安なことがかり考え、憂うつになってしまう」……そんなつらい気持ちに心あたりはありませんか?家事や仕事、子育てや介護などに追われ、忙しい中で気持ちのゆとりを失っている方、最近家族の元気がなく、どのように接してあげればよいのか、と考える方も多いかもかもしれません。

今回は、講師の大美賀さんに、自分と家族がすこやかな心の状態を保つためのメンタルケアのポイントを5回シリーズで教えていただきます。

子育て世代、働き盛り世代、更年期、高齢期など、各年代ごとに気をつけたいメンタル不調の特徴、不調を感じたときのセルフケアのポイント、ストレスをためない人間関係の築き方、家族の不調の気づき方と接し方などを総合的に解説し、ディスカッションやワークを通じて理解を深めます。

講師 ^{おおみか} 大美賀 直子(メンタルケア・コンサルタント、公認心理師、精神保健福祉士)

とき 11月14、21、28、12月5、12日(全5回)
いずれも火曜日 朝10時~12時

ところ 公民館 3階集会室

対象 女性(年齢不問) 定員 14名

申込先 10月10日(火)朝9時~ 公民館 ☎(572) 5 1 4 1

〔保育〕子ども定員:若干名(市内在住の方のみ、講座初日に概ね生後6ヶ月~。申込先着順)。講座と同時に申し込み。保育申込締切:10月15日(日)。

保育室オリエンテーションを11月7日(火)朝10時から行いますので、おやつ代125円(全5回分)をご持参のうえお子さんと一緒に参加してください。

〈図書室のつどい〉

ムラブリ

文字も暦も持たない狩猟採集民族から
言語学者が教わったこと

お 話 伊藤 雄馬 (言語学者)

ムラブリとはタイやラオスの山岳地帯に住む少数民族です。また、その言語はユネスコから話者のいなくなる可能性のある「危機言語」に指定されています。大学の授業でムラブリ語と出会った伊藤さんは「この歌うような響きの美しい言語を話せるようになりたい」とムラブリ語を研究し続けてこられました。また同時に、ムラブリの時間や場所、金銭にとらわれない自由な生き方に、これまで「当たり前」と思っていた価値観を大きく覆されていったそうです。ムラブリとその言語について知るとともに、伊藤さんご自身がムラブリと出会って変化していった考え方やライフスタイルについてもお話しいただく機会とします。

〈伊藤さんの本〉

表題作 (集英社インターナショナル)、『人類学者と言語学者が森に入って考えたこと』共著 (教育評論社)

と き 10月21日 (土) 昼2時～夕5時
ところ 公民館 ホール 定 員 60名 (申込先着順)
申込先 10月11日 (水) 朝9時～ 公民館☎(572) 5 1 4 1

1コマアニメーション映像を撮ろう

講 師 山田 修平 (NPO法人東京学芸大こども未来研究所)

タブレットを用いて1コマずつ撮影した面白い映像作品を作ります。粘土アニメや親子で出演するオリジナル映像などを撮りましょう。親子単位で作品を作ります。

と き 11月12日 (日) 朝10時～12時
ところ 公民館 地下ホール
持ち物 撮影に使用したいもの (ぬいぐるみ、おもちゃなど)、iPad (お持ちの方のみ。お持ちでない方は貸出がございます)
対象・定員 子ども (4歳から小学生) と 保護者15組 (家族単位です)
※応募者多数の場合抽選
申込先 10月11日 (水) 夜9時までの間に、右QRコードよりお申込みください。



〈くにたちブッククラブ 記憶の欠片をひろい集めて〉

村上春樹『女のいない男たち』

(文春文庫)

講 師 深津 謙一郎 (共立女子大学・日本近代文学)

と き 10月12日 (木) 夜7時半～9時半
ところ 公民館 地下ホール 定 員 30名 (申込先着順)
申込先 公民館☎ (572) 5 1 4 1
*この講座はあらかじめ作品を読んできて、参加者が「読み」を出しあいます。そのあと講師のお話を聞きます。

ひろば

(6ページにもあります)



カワセミ塾生徒・講師募集!

カワセミ塾はこの4月に生まれた無料塾です。様々な困難があっても持つて生まれた能力を十分伸ばせるよう手助けをします。主に小中学生、講師を募集中です。
日時 毎週金 夕4時～夜8時
場所 主に「矢川ブラス」
連絡先 池田090 (7235) 0759

国立市空手道連盟会員募集

空手道の型練習をすることにより心身を鍛錬しませんか。自信を持つことができ、社会性が養われます。楽しく一緒に練習しましょう。入会金3千円 会費3千円
日時 月～土 朝9時～夜9時
場所 本部道場 矢川駅徒歩4分
連絡先 佐伯080 (7566) 5583

ギター音色を楽しみませんか

ギターアンサンブル「かなで」クラシックギターで合奏、重奏、独奏等を楽しんでいます。お気軽にお越し下さい。会費は無料です。合奏の経験のない方もどうぞ。
日時 毎週日曜日 昼1時～夕5時
場所 東福祉館・公民館等
連絡先 石井090 (8509) 6705

アクアかもめ水泳会員募集

運動不足の方、健康な体づくりに水泳を始めてみませんか。初心者～上級者、泳力別にコーチの指導を受けて泳ぎます。男女問いません。体験可。(無料)
日時 毎週金曜日 朝10時～12時
場所 総合体育館 室内プール
連絡先 梅原 (572) 2281

コロナに吹き勝とう健康吹矢!

心肺機能を高め、ゲーム感覚でどなたでも楽しめるスポーツウエールネス吹矢を体験してみませんか。矢が的に刺さる音と心地良さを味わって下さい。お待ちしております。
日時 随時不定期に実施
場所 体育館・北プラ・公民館等
連絡先 坂井090 (249) 9175

公民館運営審議会報告

9月12日 (火) 第34期第11回定例会を開催。委員13名。館長、職員2名出席。傍聴人3名。
○森本彩里紗さんを、公民館だより編集研究委員に選出。
【報告事項】
○公民館だより編集委員会
関東大震災から100年の特集、紙面レイアウトに工夫を等の意見。
○社会教育委員の会
ICT活用の諸問について第33期公運審答申を参考に方向。
○東京都公民館連絡協議会
10月14日 (土) の委員部会研修会「公運審委員と市民のための公民館入門研修」の参加者を募集。
○社会教育学習会
8月24日 (木) 「公民館のバテナ」

を解き明かす」のふり返り。35名参加。バックヤードツアーにも11名参加。
○市長・教育長との意見交換について参加委員より報告。

審議事項

○諮問「公民館の運営や事業に『市民の声』を活かしていくための方法や工夫について」の「市民の声」をどう捉えるべきか、改めて検討各委員から「市民の声」を集める・受け取るためのアイデア出しを行った。
次回10月10日 (火) 夜7時15分から3階講座室。傍聴歓迎。

【お詫びと訂正】

9月5日号掲載の本欄の第31期委員長のお名前の漢字表記について、正しくは富田和枝さんでした。お詫びして訂正いたします。

ひろば

(5ページにもあります)



彼岸花(矢川)
撮影 和賀一
(フォトサークルくにたち)

くにたち水の探検隊

桜守の大谷さんの案内で、矢川緑地、ママ下湧水など、くにたち南部に広がる里山を歩きます。雨天中止。参加費500円。中学生以下無料。お気軽にご参加ください。
日時 10月9日(月)朝9時半〜受付
場所 矢川駅北口EV付近集合
連絡先 酒井090(6039) 2134

くにたち市民オーケストラ

第45回定期演奏会

ワグナー「リエンツィ」序曲
ランク「牝鹿」ドヴォルザーク交響曲第7番 指揮 中島章博 入場料千円全席自由・高校生以下無料
日時 10月9日(月) 昼2時開演
場所 府中の森芸術劇場
連絡先 事務局080(5445) 9292

マインドフルネスを楽しむ会

数々の大企業の研修でも取り入れられている瞑想法。集中力アップや自律神経の安定等様々な効果があります。手ぶらで自由にお気軽にご参加ください。参加費無料。
日時 10月15日(日)朝10時半〜12時
場所 公民館 講座室
連絡先 酒井080(5880) 3095

滝乃川学園の歴史を学ぶ会

知的障がい福祉文化発祥の地の学園で、斯道の専門家(津曲・松矢教授)を戴き、楽しく深く学びます。1部と2部があり、特に市民は2部に大歓迎です。無料。
日時 10月28日(土)昼1時〜夕5時
場所 滝乃川学園石井記念館2階
連絡先 河尾080(1176) 1252

12月(ロビー1月分) 会場調整会のお知らせ

申込書のポスト投入期間	10月7日(土) ~26日(木)
公用使用の貼り出し	10月10日(火)頃
予約の重なりのある団体の掲示開始日	10月28日(土) 重なり状況▶ 
会場調整会	11月4日(土)朝10時~

※会場調整会は朝10時までには受付を済ませてください。

「ひろば」欄投稿規定

市内の団体・グループ活動のお知らせの場です。同一団体につき、会員募集あるいはイベント案内のいずれでも3カ月に一回掲載することができます。会員募集につきましては、紙面の都合により翌月掲載となることがありますので、ご了承ください。イベント案内は、原則として掲載月の7日から翌月6日までのお知らせを掲載します。原稿用紙は、公民館2階受付でお渡しします。原稿の締切りは、掲載希望月の前月7日の午後5時です(7日が月曜日の場合は、翌日の8日まで)。

〈サークル訪問384〉 くにたちの暮らしを記録する会

くにたち郷土文化館の地下、中庭から光の入る研修室に入ると、稲わらが床に広げられていた。訪問したのは7月の「わらぞうり作り」の日。小学生親子連れなど全体で30名ほどが集まってきていた。

昭和44年に、一小PTAが明治百年を記念しておよそ五百点の民具を集め、その10年後の昭和54年に、市社会教育課(当時)が「民具調査団」を立ち上げ、収集した民具を調査し目録を作ると共に、古老からの聞き取りを記録したのが、会のスタートだと、会の皆さんが語ってくれた。当初の会員はその聞き取りをした方々と谷保農家のお年寄りの方々。暮らしで自然に身についた技を伝承するため、隠居後に会に入った方もいる。

郷土文化館の小学生民具案内は、私立含めた市内11校の小学三年生が学校行事として体験するが、昔は暮らしの中で学んでいた。この会は、昔の人々の日常の暮らしを今に伝えるために活動している。ぞうり作りで使用する稲わらは、以前は古民家の前の田んぼでできたものだった。今回は6組に分かれ、組ごとに会員が指導にあたり作業が始まる。わらの束に霧を吹



子どもたちも名人の技に夢中

いて、木づちでたたく。そして3(5cm幅)に切り裂いた長さ30cmの布を、3つの突起の付いた木や竹でできた道具に引っかけて、ぞうりのつま先になる方から編み始める。名人級の会員は足の親指に引っかけて巧みに編んでいく。次にわらの周りに布を巻いたものをねじり合わせて鼻緒を作る。最後につま先から縦の縄を引っ張り、長さを調整して完成。子どもたちも自分だけのわらぞうりの完成に目を輝かせていた。こうした実際の体験を通して、昔の暮らしが見えてくる。
年中行事として、十五夜飾り、まゆ玉飾り、ひし餅作りなども行っている。文化の伝承の大切さとするばらしさを改めて感じた訪問となった。
日時 第3土曜日 昼1時〜3時
場所 くにたち郷土文化館
連絡先 佐伯安子(575) 2631
〈文・写真 鶴田美緒〉